

【資料1】 養成する人材像、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーの関連図

**教育目的と達成目標(ディプロマ・ポリシーより):**  
**【目的】** 世界と日本の服飾文化を時間的、空間的に高度な見地から把握し、理論又は制作の面から服飾文化の継承と発展に参画できる能力を身につける  
**【目標】** 服飾文化が内包する現代的な課題(SDGs等)の解決に向けての発想力と提案力を有する服飾の専門職業人としての能力を備える

**養成する人材像:** 日本および世界の服飾文化について歴史的な文脈を意識した幅広い知識を身につけたうえで、現代のファッションをめぐるさまざまな課題に挑戦し、多様な服飾文化の創造と持続的発展を目指し社会に貢献できる人材

カリキュラムマップ表

1 年次	初 年 次 教 育 課 程	導 入	西洋服飾文化史				サステナブル・ファッション概論	
			フィールドワーク(集中)					
			学部共通主要科目					
			服飾造形基礎 I・II	ファッション画 I	色彩演習	ファッションビジネス概論		
			衣服材料学	ドローイング I a	ファッション・フィールド・リサーチ		ほか	
4つの特徴			歴史	レプリカ製作・修復	衣のものづくり	サステナビリティ		
2 年次	専 門 教 育 課 程	基 礎	日本服飾文化史	服飾史料研究			リ・ファッション実習	
			ファッション史	レプリカ製作(民族衣装)			ファッションと環境	
			民族衣装論					ユニバーサルファッション論
			博学連携 域学連携 産学連携					
			学部共通主要科目					
			現代ファッション論	アパレル素材論	CAD/パターンメイキング	マーケティング・データサイエンス論	ほか	
3 年次	専 門 教 育 課 程	応 用	レプリカ製作(歴史衣装)		衣の伝統と現代 I (衣の民俗文化)			
			レプリカ製作特講		衣の伝統と現代 II (衣のものづくり)	エシカル・ファッション実習		
			衣服修復技術					
			服飾文化演習A	服飾文化造形演習B	服飾文化演習B	服飾文化造形演習A		
			博学連携 域学連携 産学連携					
4 年次	専 門 教 育 課 程	発 展	卒業研究 I・II (制作) 又は 卒業研究 I・II (論文)					
卒業後の進路			服飾関連企業SDGs部門のスタッフ及び企画・製造・販売 博物館・資料館等の学芸員を含む文化活動スタッフ					
							講義	
							演習	
							実習	